【概要】いわき病院倫理審査委員会

開 催 日：令和３年８月５日（木）

出 席 者：院長、副院長、診療部長、事務部長、看護部長、薬剤科長、
業務班長、渡邉言語聴覚士、鈴木理学療法士、小西理学療法士
※外部委員は、事前に審議事項を確認し「承認」とのこと

検討事項：①ＡＬＳ患者の経口摂取継続の予後予測に対する検討
②当院神経難病患者における骨格筋量・筋力と嚥下機能との関連因子の検討
③筋萎縮性側索硬化症患者における、装着型サイボーグ Hybrid Assistive Limb の介入効果に影響する因子の検討
④ＡＬＳ患者における装着型サイボーグＨＡＬの介入効果について～第２報～

議論概要：①申請書内の病名は「パーキンソン病」ではなく「ＡＬＳ」と訂正する。
「研究期間」についても指摘のとおり訂正する。
経口摂取機能については、個人ごとにばらつきがあると思うが、その評価についてはどうするのか。
→調査項目として一定のパラメーターも検討したが、サンプル数の問題もありそのまま評価することとした。
②申請書内の病名は「パーキンソン病」ではなく「神経難病」と訂正する。
③「栄養状態」の指標とは何か。
→一般的に学会やＮＳＴで用いられる指標となる。
「歩行機能」の評価とは。
→歩行速度、歩幅、歩行率等を評価となる。
「同意書」の説明者については「担当医師」ではなく「リハビリテーション担当者」と訂正する。
④「同意書」の説明者については「担当医師」ではなく「リハビリテーション担当者」と訂正する。

決定事項：承認

以上